

YAKUDOU

平成31年2月8日(金)
スポーツ講演会

前ヤマハララグビー部監督

講師

清宮克幸氏

Contents

●平成30年度 静岡市体育協会 表彰

功労章	2～3
優秀指導者章	4
優秀選手章	5～6
優秀団体章	6～7

●静岡市功労者表彰～教育文化功労～	7
●ラグビーワールドカップ2019に向けて	8～9
●東京2020オリンピック新種目特集②「空手」	10
●スポーツ講演会～清宮克幸氏～	11
●体協ウォーキング～三保の松原を歩く～	11
●平成30年度賛助会員のご紹介	12
●平成31年度賛助会員募集のお知らせ	12
●編集後記	12

平成30年度公益財団法人静岡市体育協会 表彰

功労章・優秀指導者章・優秀選手章・優秀団体章

平成31年3月8日 小田急ホテルグループ ホテルセンチュリー静岡（静岡市駿河区南町）にて「平成30年度 公益財団法人静岡市体育協会 表彰式」が行われ、功労章16名、優秀指導者章33名、優秀選手章15名、優秀団体章4団体の方々が受章されました。

功労章 16名



今村 祝

静岡市弓道連盟

平成20年から静岡市弓道連盟副会長を務めている。平成15年から弓道の県組織への参加も始め、静岡県弓道連盟の理事に就任。事務局長を最後に平成29年、静岡県弓道連盟の役員を退任した。平成9年全日本弓道連盟六段。その後、教士の称号を拝受した。



高橋 文也

静岡市剣道連盟

平成23年から静岡県剣道連盟居合道委員長として手腕を発揮し、東海大会14連覇に貢献した。静岡市剣道連盟の理事として、居合道・剣道の普及・技術向上に取り組んでおり、静岡市体育館居合道教室、静岡市剣道連盟居合道稽古会・講習会において指導員として尽力している。



森竹 利久

静岡市山岳連盟

昭和47年、井川山岳会に入会以来、今日まで46年と長きにわたり山岳会員として尽力し、現在に至る。山岳自然環境の保護、登山者の事故防止、啓蒙などの活動として、山岳パトロール登山道の整備、山小屋周辺環境調査、他機関への協力調整など率先垂範、その活動範囲は広く功績は大きい。



田畑 博央

静岡市クレ射撃協会

平成21年、静岡県公安委員会より県内でも数少ない「教習射撃指導員」の指定を受け、猟銃の基本的な取り扱い、射撃マナー、射撃技術の向上等の指導、また、機会あるごとに法令の遵守も厳しく指導し、猟銃による事故の皆無に尽力した。平成30年4月に前会長が退任され、多くの会員の推薦により会長に就任した。



原 満

静岡市サッカー協会

教員時代は、サッカー部顧問監督として常に上位の成績を収め、家業を継ぐための転職後も、地元の小学生にサッカー普及・指導を行い、30年以上にわたり指導を続け、多くの優秀な生徒を育てている。クラブ運営指導の傍ら、安倍川河川敷田町緑地のグラウンドに毎年芝生を植え育て続けており、そのボランティア活動には敬意を表する。



高井 俊祐

静岡市水泳協会

理事、副会長を経て平成27年からは会長として全ての方面で理事や会員を引っ張っており、特に強化の面では、低年齢の選手たちを強化する役割を担い、積極的に合宿を導入するなど、将来に備える方策を打ち出した。今年度福井国体において、静岡市出身の2選手が金メダルを獲得したのも、これまでの姿勢が影響したものと思われる。



細倉 涼太

静岡市相撲連盟

長年にわたり静岡市相撲連盟の運営等に力を発揮し、平成23年より副会長の重責を負い、普及・発展に尽力している。また、静岡市相撲教室の指導員として長きにわたり、小中学生を対象に指導・育成を行っており、全国大会で活躍する選手を多数輩出している。連盟において重要な実績を積み重ねており、多大な貢献を果たしている。



望月 正美

静岡市ソフトテニス協会

理事・副理事長を経て平成23年からは副会長として静岡市ソフトテニス協会の要職を担い、ミックスダブルス大会を開催する等、新たな趣向の大会を中心となって企画・運営している。運営責任者兼コーチを務める教室では多くの教え子が愛好家として、ソフトテニスに親しんでおり、選手層拡大に向けた業界発展の寄与は大きい。



杉本 寛

静岡市テニス協会

昭和55年より現在まで、38年の永きにわたり指導を続け、体育館スクールでは、その経験と指導力を買われ、静岡市南部体育館のスクールの立ち上げから参加し、静岡市中央体育館のテニス教室にも乞われ、指導の輪を広げて現在に至る。平成24年より静岡市テニス協会教室委員長を務め、協会全体をも見渡し、その手腕を発揮している。



小泉 斉

静岡市野球連盟

野球を通して青少年の健全育成に努め、アマチュア野球界の発展向上に寄与するとともに、数多くの審判員の指導育成にかかわり、後進の指導者育成に尽力し、優秀な審判員を数多く輩出した。近年は、静岡県下還暦野球の普及拡大に努め、超高齢化社会での健康長寿を推進する一助となっている。



岩本 穰児

静岡市陸上競技協会

静岡市陸上競技協会において、理事を30年以上務め、平成25年からは理事長として発展向上に寄与している。選手育成にも尽力し、全国中学陸上大会や国民体育大会などに数多くの選手を出場させ、この中から多くの入賞者を輩出すると同時に、世界大会で活躍する選手も育てることで、静岡市の陸上競技発展に大いに寄与した。



安本 秀樹

静岡市ソフトボール協会

平成30年より静岡市ソフトボール協会支部では副会長、県協会においては副理事長(事務局長)に就任し、県、支部ともにソフトボール協会の運営に尽力し、ソフトボール競技の振興に貢献している。平成15年の静岡国体では、少年男子の部において記録責任者として大会運営に貢献した。



植松 初美

静岡市体操協会

常葉大学附属常葉中学校・高等学校の教諭、体操部顧問として34年間携わり、その間、高校総体、選抜大会、全中大会に於いて、優秀な成績を収めた。一方静岡市体操協会の理事として、率先して事務方を引き受ける等、協会運営に尽力してきた。周りに配慮し、大会や事業の運営を支え、協会の事業を底から支えてきた功績は多大である。



根本 昌浩

静岡ラジオ体操連盟

静岡ラジオ体操連盟で最初に発足した浅間山体操会の会員登録に始まり、平成14年より静岡ラジオ体操連盟の常任理事に就任し、「静岡市民ラジオ体操祭実行委員会」の委員となり、積極的に静岡市のスポーツ振興に努めている。技術面においては、正しい基本動作の指導を徹底し、会員の体操技術や体力増進に貢献した。



永嶋 政昭

静岡市空手道連盟

空手道を始めてから半世紀を超え、現役時代には全国大会を始めとした各大会に出場し、現役引退後は、静岡市中央体育館の空手指導員を永年務め、静岡市南部体育館では主任指導員となり、初心者に分かり易く教える指導は好評を得ている。また、障がい者スポーツ「車椅子空手」の普及にも力を入れ、自ら車椅子に乗り指導にあたっている。



緑川 武

静岡市スポーツ少年団

「スポーツ大好きな子供育成」を目標に、基礎技術と礼儀作法に重点を置く指導で、中学・高校で活躍する選手も多い。また、団員の中学進学後のフォローと、中学校部活動支援の体制も作り、地域のスポーツ振興に多大な貢献をしている。静岡市スポーツ少年団の本部委員として、未来を担う青少年の健全育成、少年団の発展に尽力している。



優秀指導者章 33名



鈴木 春枝

静岡市弓道連盟



望月 いづみ

静岡市弓道連盟



諸星 幸夫

静岡市剣道連盟



金田 紳一郎

静岡市剣道連盟



磯部 和夫

静岡市山岳連盟



森 昌之

静岡市サッカー協会



平岡 宏章

静岡市サッカー協会



阿部川 雅弘

静岡市水泳協会



鈴木 しのぶ

静岡市水泳協会



岩田 孝人

静岡市スキー協会



村越 浩二

静岡市相撲連盟



木口 利充

静岡市ソフトテニス協会



石川 実

静岡市ソフトテニス協会



大畑 始生子

静岡市テニス協会



杉澤 修

静岡市テニス協会



篠崎 享

静岡市バスケットボール協会



毎熊 省一

静岡市バスケットボール協会



吉田 秀男

静岡市バレーボール協会



牧野 昌子

静岡市バレーボール協会



増田 康行

静岡市野球連盟



村松 保

静岡市野球連盟



黒田 保則

静岡市ラグビーフットボール協会



菅間 友一

静岡市陸上競技協会



高野 勇

静岡市ソフトボール協会



香川 真澄

静岡市ソフトボール協会



竹澤 恵介

静岡市体操協会



水鳥 静馬

静岡市体操協会



平野 正夫

静岡ラジオ体操連盟



桑原 信吾

静岡ラジオ体操連盟



鈴木 勇

静岡市空手道連盟



影島 栄

静岡市空手道連盟



白砂 喜子

静岡市武術太極拳連盟



長田 雅紀

静岡市武術太極拳連盟

優秀選手章 15名



立田 悠悟 静岡市サッカー協会

【大会】第18回 アジア競技大会
【期日】平成30年8月18日～9月2日
【会場】パカンサリ スタジアム 他
(インドネシア共和国)
【記録】準優勝



滝 裕太 静岡市サッカー協会

【大会】AFC U-19 選手権インドネシア2018
【期日】平成30年10月18日～11月4日
【会場】ゲロラ ブン カルノ スタジアム 他
(インドネシア共和国)
【記録】ベスト4



成岡 輝瑠 静岡市サッカー協会

【大会】AFC U-16 選手権マレーシア2018
【期日】平成30年9月20日～10月7日
【会場】ナショナルスタジアム ブキット
ジャリル (マレーシア)
【記録】優勝



田島 詳基 静岡市サッカー協会

【大会】AFC U-16 選手権マレーシア2018
【期日】平成30年9月20日～10月7日
【会場】ナショナルスタジアム ブキット
ジャリル (マレーシア)
【記録】優勝



山田 昭仁 静岡市卓球協会

【大会】平成30年度
全日本ラージボール卓球選手権
【期日】平成30年6月22日～24日
【会場】別府市総合体育館「ぺっぷアリーナ」
(大分県)
【記録】男子シングルス50 優勝



高木 悠圭 静岡市陸上競技協会

【大会】平成30年度
全国高等学校総合体育大会陸上競技大会
【期日】平成30年8月1日～6日
【会場】三重県営総合競技場
「三重交通G スポーツの杜 伊勢」 (三重県)
【記録】男子200m 優勝



細谷 愛子 静岡市陸上競技協会

【大会】第48回 ジュニアオリンピック
陸上競技大会
【期日】平成29年10月27日～29日
【会場】横浜国際総合競技場「日産スタジアム」
(神奈川県)
【記録】女子C 800m 優勝



奈良岡 未森 静岡市体操協会

【大会】第73回 国民体育大会
【期日】平成30年10月7日～8日
【会場】福井県産業振興施設「サンドーム福井」
(福井県)
【記録】新体操 少年女子 総合第1位



大野 明香音 静岡市体操協会

【大会】第73回 国民体育大会
【期日】平成30年10月7日～8日
【会場】福井県産業振興施設「サンドーム福井」
(福井県)
【記録】新体操 少年女子 総合第1位



海野 晴子 静岡市体操協会

【大会】第73回 国民体育大会
【期日】平成30年10月7日～8日
【会場】福井県産業振興施設「サンドーム福井」
(福井県)
【記録】新体操 少年女子 総合第1位



小澤 萌子 静岡市体操協会

【大会】第73回 国民体育大会
【期日】平成30年10月7日～8日
【会場】福井県産業振興施設「サンドーム福井」
(福井県)
【記録】新体操 少年女子 総合第1位



岩崎 璃子 静岡市体操協会

【大会】第73回 国民体育大会
【期日】平成30年10月7日～8日
【会場】福井県産業振興施設「サンドーム福井」
(福井県)
【記録】新体操 少年女子 総合第1位





鈴木 萌悠 静岡市体操協会

【大会】第73回 国民体育大会
 【期日】平成30年10月7日～8日
 【会場】福井県産業振興施設「サンドーム福井」(福井県)
 【記録】新体操 少年女子 総合第1位



竹澤 薫子 静岡市体操協会

【大会】2018全日本ジュニア体操競技選手権大会
 【期日】平成30年8月12日～13日
 【会場】横浜文化体育館(神奈川県)
 【記録】女子Aクラス 種目別 平均台 1位



赤堀 早朱慶 静岡市体操協会

【大会】2018全日本ジュニア体操競技選手権大会
 【期日】平成30年8月12日～13日
 【会場】横浜文化体育館(神奈川県)
 【記録】男子Bクラス 種目別 鉄棒 1位

優秀団体章 4団体



【大会】第42回 日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会
 【期日】平成30年7月22日～8月1日
 【会場】味の素フィールド西が丘(東京都) 他
 【記録】優勝

清水エスパルスユース

静岡市サッカー協会

【監督】平岡 宏章
 【コーチ】加藤 慎一郎・関谷 洋平
 真尊 アダウト・中山 貴幸(トレーナー)
 【選手】
 天野 友心・牧野 友哉・栗田 詩音・西島 隆斗
 監物 拓歩・佐野 陸人・中村 亜龍・酒井 湧暉
 東 駿・齊藤 聖七・望月 勇伸・林 航輝
 佐塚 洋介・川本 梨誉・梅田 透吾・青島 太一
 五十嵐 海斗・山崎 稜介・丸山 優太朗・石井 飛雄馬
 東海林 泰地・鈴木 瑞生・荒木 亮輔
 ノリエガ エリック・青島 健大・成岡 輝瑠・
 中里 圭佑・後藤 佑介・大塚 亮介・伊藤 滉平



【大会】JFA 第22回 全日本U-15サッカー大会
 【期日】平成30年5月3日～5日
 【会場】J-GREEN堺(大阪府)
 【記録】優勝

清水エスパルスジュニアユース

静岡市サッカー協会

【監督】小野木 玲
 【コーチ】岩下 潤・横山 貴之
 掛川 誠・斎藤 佳久(トレーナー)
 【選手】
 福井 レオナルド 明・望月 楓
 望月 航・田端 琉聖・菊地 脩太・宮本陽生
 鈴木 奎吾・青木 舜太・千葉 寛汰・金子 星太
 持山 匡佑・宇留間 力・吉田 愛哉・塩崎 俊輔
 海野 元紀・塩坂 晃輝・鈴木 颯汰・小島 涼平
 中軍 奏良・酒井 柊維・柴田 真之介・佐藤 祥汰郎
 浅井 寛大・齊藤 柚樹・田邊 右京



常葉大学附属常葉高等学校新体操部

静岡市体操協会

【監督】 末永 明日香

【選手】 若杉 英里奈
杉山 さくら
中尾 香月
関矢 歩実
岡田 杏

【大会】 第33回 全国高等学校新体操選抜大会
【期日】 平成30年3月23日～25日
【会場】 福島県営あづま総合体育館（福島県）
【記録】 団体 優勝



常葉大学附属常葉中学校新体操部

静岡市体操協会

【監督】 末永 明日香

【選手】 清 杏寿
須藤 華蓮
菅野 桃愛
高瀬 未羽
築地 璃実

【大会】 第49回 全国中学校新体操選手権大会
【期日】 平成30年8月17日～19日
【会場】 松江市総合体育館（島根県）
【記録】 団体 優勝

静岡市功労者表彰 教育文化功労



伏見 允夫

静岡市アーチェリー協会 副会長

昭和55年から25年間、清水市アーチェリー協会理事長として、内部統制・渉外・事務手続きなど協会運営の全てを担当した。平成5年には清水ジュニアアーチェリークラブを創設し、専任指導員としてジュニア世代の育成に情熱を注ぎ、数多の全国トップクラスの選手を育て上げた。

合併後の静岡市アーチェリー協会では平成28年4月から副会長に就任し、円滑な協会運営に尽力している。また、県協会、東海連盟の事務局長を務めるなど、市内外において、スポーツ振興に大きく貢献した。



↑平成30年11月23日(金・祝)表彰式が行われました



ラグビーの精神

ラグビーでは、楕円形のボールを持ったまま走り、ボールを投げたり（パス）蹴ったり（キック）さらには相手にあたる等の多彩な攻撃ができます。守備においては、相手をつかみ倒す（タックル）ことができるなど攻守にわたり多彩な選択ができます。また、それぞれのポジションは専門性が高く役割が異なりますが、タックルなどにより密集に巻き込まれることもあるため、チームメイトとの協力が不可欠です。

こうしたことから、ラグビーの選手たちはルールと共にいわゆる“ラグビースピリッツ”を持って試合に臨んでいます。



“NO SIDE”の精神

※ラグビーでは試合終了の合図をノーサイドと呼びます。

激しく戦った両チームの選手たちが、試合終了後は敵と味方の側（SIDE）も無く、全員がラグビーを愛する仲間としてお互いのプレーと健闘を讃え合うことが、ノーサイドに込められた精神です。

また、試合後に両チームの選手やスタッフ、レフリーなどが一堂に会して、軽食などを取りながらお互いのプレーについて語り合い交流を深める“アフター・ファンクション”といわれるイベントもよく行われています。

“One for All, All for One”の精神

犠牲という言葉は過激ですが、相手がボールを持って前進し目前に迫った時には、チームのために痛さを顧みずタックルをするなどがラグビーの基本です。個人はチーム全体のため、ボールを前に進めるために己を顧みずにプレーし、またボールが敵に渡らないようにチームが一丸となって個人をサポートします。

さらに、ラグビーには様々な攻撃方法がありますが、ボールは後ろにパスすることや守備ではタックルができること、人数が多いことなどから一人でボールをゴールに持ち込むことはできません。チームが一丸となって初めて得点ができるのです。

“フェアプレイ”の精神

試合では勝敗にこだわり激しいプレーも見受けられますが、ルールを守り相手を尊重したプレーに心がけていることから、紳士のスポーツとも呼ばれています。試合中の審判の判断に従ってプレーをすること、反則をせず自らの力を出し切ってプレーをすること、いわゆる正々堂々とプレーすることが大切です。これは、相手とのぶつかり合いや倒すことが許されるスポーツであるため、とても大切にされていることです。

また、危険なプレーなどの反則行為、いわゆる非紳士的な行為は選手として最も恥すべきことです。

世界、日本、静岡のラグビー

“ラグビーワールドカップ”とはラグビーの世界一を決める大会で、第1回大会は1987年にニュージーランドとオーストラリアの共催で行われ、以降は4年に一度開催されており、大会規模はオリンピックやサッカーワールドカップに次ぐスポーツイベントです。観客動員は200万人を超え、テレビの視聴者は40億人以上といわれており、今年（2019年）の9月20日から11月2日にかけての約1か月半にわたり開催されます。今回、アジアで初めてとなる日本での開催は、成績や経済効果などの成果についてスポーツ関係者をはじめ多くの人が注目しています。チームの力を示す世界ランキングでは、現在日本は11位ですが、2019年エコパスタジアムで試合を行うチームは、アイルランドが2位、南アフリカが5位、オーストラリア6位、スコットランドが7位などとなっており、強豪チームの試合が行われます。



また、ラグビーワールドカップに向けて選手のレベルアップを図るため、日本チームは南半球でのラグビーの国際大会であるスーパーラグビーに2016年から“サンウルブズ”の名称で参戦しています。“スーパーラグビー”とは、ニュージーランド、南アフリカ、オーストラリアなどの強豪国のチームを含む南半球の15か国で構成された国際リーグで、“サンウルブズ”は日本代表及びそれに準じる代表候補の選手などで編成しています。国内においては、社会人チームによるハイレベルな試合を行いラグビーの活性化につなげることを目的として、2002年5月に“ジャパンラグビートップリーグ”が発足し、毎年熱戦を繰り広げています。

静岡県には1984年に創設されたヤマハ発動機ジュビロがあり、2014年の第52回日本選手権で優勝するなど国内トップレベルの強豪チームとなっています。

静岡からラグビーを応援しよう！



ワールドカップに出場するチームは、各地でキャンプを張り練習を行います。静岡市はイタリアチームの公認キャンプ地として決定しており、エコパスタジアムでの試合前後に来静するものと思われます。このほかに本県他都市のキャンプ地としては、浜松市が日本代表とスコットランド、掛川市と磐田市がオーストラリア・アイルランド・ロシア、御前崎市が南アフリカ・ジョージアとなっています。

また静岡市ではワールドカップを盛り上げるために、“駿府城公園”にファンゾーンを設け、大型スクリーンによるパブリックビューイングや出場国の郷土料理・ビールなどを楽しみながら、国内外のラグビーファンと

の交流を計画しているそうです。ファンゾーンは日本戦と決勝トーナメントの試合当日など合計10日間、入場は無料を予定しています。

エコパスタジアム 開催試合



日本	×	アイルランド	スコットランド	×	ロシア
9月28日（土）		16：15～	10月9日（水）		16：15～
南アフリカ	×	イタリア	オーストラリア	×	ジョージア
10月4日（金）		18：45～	10月11日（金）		19：15～



空手



日本伝統の空手道は「礼に始まり礼に終わる」礼節を重んじる武道でありスポーツです。皆さんご存知のように、2020年東京オリンピックが開催されます。本大会で空手道は追加種目として実施することが決定しました。

試合のルール



空手道には「形」と「組手」の試合があります。

東京2020オリンピックでは男女組手3階級6種目、形は男女2種目合計8種目が決定されています。

【組手】

組手試合は常に組手選手への危険な接触が無くコントロールされた攻撃が必須で、現在攻撃内容によりポイントが加算され制限時間内でのポイント数を競い合い、勝敗を決定します。

【形】

形試合はその技の完成度、理解度、正確な動き等を競い、その演武内容を審判の旗により判定し、勝敗が決定されます。

これからの空手道

東京2020オリンピックは数多くのメダルを日本にもたらしてくれると思います。

そして大事なことは一過性ではなくして、4年後のオリンピック、またその4年後と続けて正式な種目としてオリンピックに参加することです。公益財団法人全日本空手道連盟では世界に呼び掛けており正式な種目になると思います。大いに期待したいと思います。

静岡市内でも世界大会で活躍する選手が育っています。また、市民体育館の空手教室や各道場で学生や一般市民が空手の練習で汗を流し、体力や精神力を向上させています。

東京2020オリンピック競技会場

【会場】

日本武道館

(〒102-8321 東京都千代田区北の丸公園2番3号)

【アクセス】

東京メトロ東西線・半蔵門線、都営新宿線「九段下」
2番出口より徒歩5分



前ヤマハララグビー部監督

清宮克幸氏

スポーツ
講演会

平成31年2月8日（金）、しずぎんホール“ユーフォニア”（静岡市葵区追手町）にて前ヤマハララグビー部監督 清宮克幸氏によるスポーツ講演会が開かれました。「明日を担うリーダーを育てるために～勝てる組織、勝てるリーダーの作り方～」をテーマとして幼少期から現在までの清宮氏自身の経験を基に熱いお話をいただきました。清宮氏の魅力あふれるお話に聴講者からは「情熱を感じ、元気をもらえた」「心に残る講演だった」「すごく前向きになれた」などの感想が多く寄せられました。

この場を借りて、ご講演いただきました清宮様、ご応募いただきました皆様、ご協力いただきました関係者の皆様に感謝申し上げます。



第22回体協ウォーキング
世界文化遺産

三保の松原を歩く



松原と富士山

平成30年11月11日（日）に第22回体協ウォーキングが開催され、今回は三保半島を中心に約12kmのコースを9才～81才までの43名の参加者の皆様と歩きました。コース内には100年を超える日本初の鉄筋コンクリート造りの清水灯台があり、三保の松原とともに美しい富士山を望むことができました。

ご参加いただきました皆様、今回もご協力をいただきました静岡市山岳連盟の方々に改めましてお礼申し上げます。

清水灯台



平成30年度賛助会員の紹介

ご支援・ご協力ありがとうございます

法人・団体会員

株式会社セリオ	株式会社ユアーズ静岡
静岡市柔道連盟	有限会社神商会
有限会社殿岡工務店	株式会社紙泰
株式会社理研グリーン	株式会社静岡セイコー
株式会社望月ネームプレート	タキスポーツショップ
コインロッカー事業有限会社	有限会社アスカライフ
富士設備工業株式会社	株式会社富士スポーツ
株式会社シズデン	株式会社田宮事務器
静岡市野球連盟	静岡市トランポリン協会
静岡市バスケットボール協会	

株式会社コスモワールド
青山印刷
日将株式会社
篠田電機株式会社
株式会社駿河スポーツ
静岡市馬術連盟
株式会社中島屋ホテルズ
静岡市山岳連盟
静岡トランポリンクラブ

個人会員

鈴木 榮	志田浩政
池川 茂	黒田益見
田中秀幸	大橋敏弘
興梠正人	浅川信正
亀山正敏	嶋本千秋
松下 茂	浅井敏宏
石川壽將	浅野 孝
森村謙司	

(順不同・敬称略・平成31年2月8日現在)

公益財団法人静岡市体育協会

平成31年度賛助会員募集のお知らせ



公益財団法人静岡市体育協会では、「市民一人1スポーツ」の実現に向け、加盟団体や関係諸機関・団体と連携して、各種スポーツ教室やライフステージに応じたスポーツ活動の推進を図りながら、市民の健康増進をサポートしております。

つきましては、本協会の事業運営並びにスポーツ活動の推進にご賛同いただける方々に賛助会員としてご入会していただき、本協会のスポーツ事業へご支援していただける方（法人及び団体・個人）を募集しています。

会費

法人及び団体会員 1口 10,000円／個人会員 1口 3,000円

特典

- (1) 協会が刊行する情報誌等を送付いたします。
- (2) 協会情報誌、ホームページ、協会作成資料等に法人名、団体名及び個人名を掲載いたします。
- (3) 協会が主催、または共催する行事等の情報を提供いたします。

詳細は当協会ホームページをご覧ください。事務局までお問い合わせください。



静岡市体育協会



編集後記

今回、各種章を受章された皆様は、永年に亘り、スポーツの振興と普及にご尽力された方々をはじめ、それぞれの大会で優れた成績を残された選手・団体の方々となります。特に今年度はジュニアの皆さんの活躍が目覚ましく、東京2020オリンピックへの夢が更には大きくなりました。誠にありがとうございます。

『YAKUDOU』第79号発刊にあたり、ご協力いただきました各種競技団体及び事務局の皆様に対し、心より感謝申し上げます。

調査広報委員 浅野 孝・市川 博